

# 新規就農リーフレットについて

近年、様々な要因で職業としての「農業」が注目されており、インターネットや情報誌などにも就農情報がたくさんあります。

このリーフレットはこれまで相談の多かった内容を中心に作成しています。

就農をお考えの皆様の一助になれば幸いです。

北九州市産業経済局農林課

## 1 リーフレットのシリーズについて

北九州市新規就農リーフレットは次のような構成になっています。

No	タイトル	内容
①	就農について考えてみましょう	就農を考える前の心構えについて説明しています。
②	就農とお金のはなし	就農にかかるお金のアウトラインの説明です。
③	農業の研修制度などのはなし	研修の種類についての説明です。
④	農地と制度のはなし	農地と制度に関する基本的な説明です。
⑤	就農形態の違いについて	独立自営就農と法人就農の説明です。
⑥	認定新規就農者制度と農業融資のはなし	認定新規就農者制度と農業融資の概略です。
⑦	新規就農者育成総合対策	国が行う「新規就農者育成総合対策」の概略です。
⑧	北九州市の新規就農研修	北九州市主催の新規就農研修の紹介です。
⑨	就農相談 F A Q	就農相談で特によく聞かれる質問です。

いずれのテーマも新規就農相談等でお問い合わせが多く、これから新たに「就農」を目指すうえで必要なテーマだと考えています。

## 2 就農の話をする前に農業全般のお話を少しだけ

近年の統計資料などを見ると日本の農業とは、このような特徴がある分野です。

項目	農業分野	日本全体	備考
農地の面積	約434万ha	約37,800万ha	国土の約1.1%が農地
農業の生産額（対GDP）	約4.6兆円/年	約538兆円/年	日本全体の約0.8%
就業人口	約136万人	約6,900万人	日本全体の約2.0%

農業は、植物や動物を相手にするため普段から思い通りにはいかないことが多い業種です。近年は気象の不安定さもあり、チャレンジするには、なかなか大変な職業だといえます。

そのため、都合の良い情報やおしゃれな記事などに踊らされず、正直な情報や的確な助言を活かしながら、自身の将来の夢を引き寄せるまで冷静に検討していただくことが重要です。

裏面に主要な就農相談の窓口を記載しました。ご利用をお待ちしています。



新規就農の相談は  
こちらにどうぞ



## 北九州市内のご相談は

門司区・小倉北区・小倉南区で就農をご希望の方は

### 北九州市 東部農政事務所

北九州市小倉南区若園5-1-2 小倉南区役所 4階

☎ (093) 951-1020 FAX (093) 922-6403

若松区・八幡東区・八幡西区・戸畑区で就農をご希望の方は

### 北九州市 西部農政事務所

北九州市八幡西区光明1-9-22 折尾出張所 2階

☎ (093) 693-9912 FAX (093) 693-0675

## 中間市・遠賀郡でのご相談は

### 福岡県 八幡農林事務所 北九州普及指導センター

北九州市八幡西区則松3-7-1 福岡県八幡総合庁舎 2F

☎ (093) 601-8855 FAX (093) 601-8869

## 福岡県域でのご相談は

### 福岡県農業会議

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 711-5070

### (公財)福岡県農業振興推進機構

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 716-8355

## 就農について考えてみましょう

近年、職業として農業が注目されているようで、インターネットや書籍で就農情報をよく見かけます。また、テレビなどでも農業が取り上げられる機会が増えています。

しかし、新規に就農して生活費をまかなえるようになるのは、なかなか大変なことです。

このリーフレットでは、就農を考える時に「まず知っておきたいこと」をピックアップします。

### 1 就農とはどういうことなのだろうか？

新規に就農を希望する理由として「農業をしながら自然のもとで生活がしたい。」などとよく耳にすることがあります。しかし、そうした生活も農業の所得がなければ継続できません。

このリーフレットでの「就農」とは、自身が経営者となり職業として「農業経営」を始めること（独立自営就農）を指し、生活していくための一定の所得を農業から得ることを意味します。

### 2 リアルな農業とはどんなものなのだろうか？

一言で「農業」と言っても栽培する農作物は幅広く、まず「普通作物（米、麦、大豆等）」や「野菜」、「果樹」、「花き」、「工芸作物（茶、綿花、イグサ等）」などに大別されます。次に、野菜を例にとるとキャベツ、ほうれんそう、ねぎ等を「葉茎菜類」、トマト、きゅうり、そらまめ等を「果菜類」、だいこん、にんじん、ばれいしょ等を「根菜類」と、「品目」ごとに三つに分類されます。品目とは別に、栽培形態で「露地栽培」と「施設栽培」とに分けられます。

プロの農家の「リアルな農業」＝「農業経営」が成立するには「背景」があり、栽培技術だけでなく気候や土質、水利、販売方法など農業を行う地域の状況が大きく影響します。その上で、単一の品目を専門に栽培するのか、複数の品目を組み合わせるのか、さらに露地栽培か施設栽培かなど、個々の実情に合わせて「農業経営」を確立しています。

### 3 職業としての農業所得はどのくらいなのか？

栽培する品目と作型（作付け時期）で、標準的な農業所得が算出されています。例えば、水稻を1,000㎡栽培した場合、経費を差し引いた農業所得（農家の手取り）は年間で約4万円くらいになります。

また同様に、こまつなを1,000㎡栽培した場合では、1作で9万円程度の農業所得になります。



ただし、これらはベテラン農家の目安なので、最初のうちは失敗して収入ゼロもありえます。

なお、令和3年度に全国農業会議が行った全国調査では、新規就農者の農業所得は95万円（3～4年目・中央値）となっています。この所得を時給換算すると475円となります。

裏につづく

#### 4 就農に必要なものは？

新規に就農するに当たって必要なものは、農作物の栽培技術、優良な農地、農機具、農舎（場合によっては住居）、栽培施設、当面の運転資金等があります。

その他に、就農した地域（農業集落）には、その地域の文化や慣習、農業を営むうえでの共同作業等があり、地域の一員として農業者を含む住民との良好な関係作りができることが就農に大きく影響し、営農を継続するうえでも重要になります。

#### 5 結局、どうするのがいいのか？

おそらく現実の農業は、想像していたものと、随分、違うのではないかと思います。

それゆえ、農業の現状を分析し、自身が農家になると、どうなるのか？を明確にイメージする必要があります。何をどこで、どれくらい作れば、いくらの所得が得られるのか？、作業内容、労働時間、必要な機械、経費・・・これまで歩んできた人生が大きく変わります。

就農ありきではなく、幅広い情報収集、専門機関等への相談や地域情報の収集、農家訪問など、入念に情報を収集し、その上で、現在の生活や家族の状況などを踏まえて、人生の方向として農業を選ぶのか、冷静に考える事が必要です。

#### 6 北九州市の農業の特徴は？

北九州市で農業が盛んな地域は、東西2地区あります。

東部地区の小倉南区・紫川周辺地域では、水稻作に園芸作（主に野菜）を加えた複合経営が盛んで、園芸作ではビニールハウスなどの施設栽培で軟弱野菜（しゅんぎく、ほうれんそう、こまつな等）やトマトなど、露地栽培では夏のなす、冬のかつお菜等の栽培が盛んです。また有名な「合馬たけのこ」も、この地区を中心に栽培されています。

西部地区の若松区では、畑作が非常に盛んで、冬場の露地栽培ではキャベツやブロッコリーが特に多く、夏場の露地栽培ではすいかやスイートコーン等が栽培されています。また、施設栽培でのトマト（水切りトマト）も人気で、キャベツを中心にこれらを複合させた経営が多くみられます。若松区は、市内最大の園芸作地域になっています。

### 北九州市内のご相談は

門司区・小倉北区・小倉南区で就農をご希望の方は

#### 北九州市 東部農政事務所

北九州市小倉南区若園5-1-2 小倉南区役所 4階

☎ (093) 951-1020 FAX (093) 922-6403

若松区・八幡東区・八幡西区・戸畑区で就農をご希望の方は

#### 北九州市 西部農政事務所

北九州市八幡西区光明1-9-22 折尾出張所 2階

☎ (093) 693-9912 FAX (093) 693-0675

## 就農とお金のはなし

新規就農は耕作放棄地や後継者問題などの報道が目立って“就農大歓迎！”という感じがしますが、実際に就農しても現実には「お金」の問題でつまづくことが多く見受けられます。

このリーフレットでは、就農時に問題になるお金についてご説明します。

### 1 新規就農にお金ってかかるの？

農家が普通に使っているトラクターや倉庫。これらは実はかなり高額で、祖父母・親・自分の代と何代にもわたって、設備投資を続けてきた賜物です。

しかし、まったく新規に外部から就農した場合、今さらクワで手作業とはいかないので、トラクターなどを新品でも中古でもいいので調達しないと、とてもじゃないけれどできません。

したがって、最初はこれらの初期投資がかかります。また、慣れないうちは作物の出来も悪く、収入が安定しないため、就農前の貯金を当面の生活費に充てることになります。

### 2 えっ！いくらかかるの？

実際にどのくらいかかるのか、北九州市での“目安”を見てみましょう。

種類	新品	中古
中型トラクターや小型農機	200～300万円/台	100～200万円/台
ビニールハウス（小型単棟）	10,000円/㎡	5,000円/㎡
肥料や農薬（1作あたり）	10～20万円/10a（1,000㎡・1反）	
農地（水田・借地料・北九州市）	6,000～20,000円/10a（年間）	

もちろん機械などは買わずに借りる方法もありますが、レンタル業者はいません。支援してくれる農家が見つければ、個人的に貸して貰えるかもしれません。

### 3 じゃあ、実際の営農資金はいくらくらいかかるの？

新規就農から経営が軌道にのるまでには通常4～5年かかるとされています。

次の表は、全国で行われた新規就農者の調査結果です。

就農1年目の費用	金額
営農面（機械、施設、必要経費）の経費	350万円
生活面の経費	100万円
計	450万円

（令和4年3月 全国農業会議所）

この全国調査では、新規就農者の農業所得が95万円（新規就農リーフレット ①）であることから、生活費を100万円/年に抑え、営農の費用を捻出していることが伺えます。また、就農開始直後は安定した農業所得を見込めないため、多くの方が農業融資を受け、営農資金に当てていると思われます。

裏につづく

#### 4 北九州市の場合はどうなの？

これまで市内で就農した方の場合、様々な支援制度などを活用した場合でも、農業経営を軌道に乗せられている方は少数です。

実際に軌道に乗せるには準備や対応が必要で、その内容も就農者一人一人で違います。また、当初の就農イメージと実際の営農形態が、変わってしまう事もあります。



新規就農の相談は  
こちらにどうぞ



#### 北九州市内のご相談は

門司区・小倉北区・小倉南区で就農をご希望の方は

#### 北九州市 東部農政事務所

北九州市小倉南区若園5-1-2 小倉南区役所 4階

☎ (093) 951-1020 FAX (093) 922-6403

若松区・八幡東区・八幡西区・戸畑区で就農をご希望の方は

#### 北九州市 西部農政事務所

北九州市八幡西区光明1-9-22 折尾出張所 2階

☎ (093) 693-9912 FAX (093) 693-0675

#### 中間市・遠賀郡でのご相談は

#### 福岡県 八幡農林事務所 北九州普及指導センター

北九州市八幡西区則松3-7-1 福岡県八幡総合庁舎 2F

☎ (093) 601-8855 FAX (093) 601-8869

#### 福岡県域でのご相談は

#### 福岡県農業会議

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 711-5070

#### (公財)福岡県農業振興推進機構

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 716-8355

## 農業の研修制度などのはなし

農作物は自然と共に育つと思われがちですが、商品としての農作物は、工業製品と同様に高い技術と綿密な管理が必要です。

このリーフレットでは、農業技術を習得するための研修制度をご紹介します。

### 1 農業研修の分類

全国各地で行われる農業研修は、概ね以下のように分類されます。

内容	特徴
家庭菜園からステップアップを目指す方向けの研修	短期研修が多い。プロ農家になるには内容不足。
農家で働きながらの研修	農家での実践的な研修。受け入れ農家と同分野の営農に限定。地域との人脈づくりが期待できる。
農業法人で働きながらの研修	農業法人の社員として研修。大規模で農作業が集約化された農業経営。既存農家が法人化したもの、企業が参入したもの等がある。
JAの研修機関での研修	JAを通じて研修。地域で盛んな農作物で出荷販売はJA関連となる事が大半。地域との人脈づくりが期待できる。
市町村認定機関での研修 ※認定機関＝国の資金援助可能な機関	市町村を通じて研修。地域で実績のある営農形態が多い。
都道府県農業大学校での研修	県等が設置する農業大学校で研修。多岐にわたり高いレベルの技術を習得できる。

※受け入れ先により、国からの交付金の対象となる場合があります。詳しくは研修先にお問い合わせください。



### 2 研修選びのポイントは？

就農する際に最も重要な事は、農村への仲間入りです。

市町村によっては、農地、品目、出荷先までその農村で行われる農業をパッケージ化した研修もありますし、都道府県等の公的機関で一般的な栽培技術や法令手続きを教えるものもあります。

ご自身の育てたい野菜や販売先を決めている方、決めていないが自然の中で働きたい方など、就農に興味を持たれたきっかけは様々ですので、ご自身にピッタリの研修先を見つけるのは難しいかもしれません。受講にあたっては、研修内容やその後の就農形態と、ご自身の要望をよく見極める事が良いと思われます。

### 3 北九州市の場合はどうなの？

北九州市では、地域で行われている営農スタイルに合わせた研修制度を実施しています。

ただし、元々農家さんがいるところの農業を手伝いながら学習する形ですので、どのようなご要望にも応えられるというわけではありません。

詳しくは「リーフレット⑧の北九州市の新規就農研修」をご覧ください。また、下記相談先などに相談いただければ、ご説明します。



新規就農の相談は  
こちらにどうぞ



#### 北九州市内のご相談は

門司区・小倉北区・小倉南区で就農をご希望の方は

#### 北九州市 東部農政事務所

北九州市小倉南区若園5-1-2 小倉南区役所 4階

☎ (093) 951-1020 FAX (093) 922-6403

若松区・八幡東区・八幡西区・戸畑区で就農をご希望の方は

#### 北九州市 西部農政事務所

北九州市八幡西区光明1-9-22 折尾出張所 2階

☎ (093) 693-9912 FAX (093) 693-0675

#### 中間市・遠賀郡でのご相談は

#### 福岡県 八幡農林事務所 北九州普及指導センター

北九州市八幡西区則松3-7-1 福岡県八幡総合庁舎 2F

☎ (093) 601-8855 FAX (093) 601-8869

#### 福岡県域でのご相談は

#### 福岡県農業会議

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 711-5070

#### (公財)福岡県農業振興推進機構

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 716-8355



## 農地と制度のはなし



就農意欲があっても、就農のハードルになっている要因の一つに「農地の確保」があります。このリーフレットでは、「農地」に関する制度の概略をご説明します。

### 1 まず「農地」ってなに？

一般的なイメージの「農地」とは野菜や稲などを作っている土地がとりあえず「農地」だと思います。しかし、法律では「農地」は、もう少し細かく定義されています。法律で定める農地を簡単に表現すると「耕うんや施肥や除草などを行い作物を栽培している土地」と言え、例としては田んぼや畑、果樹園などが「農地」になります。これらの農地は法に従い管理しており、この管理にある農地の売買や貸し借りには、各市町村にある「農業委員会」の許可などの事務手続が必要です。

### 2 農地の使用と農業委員会の許可と農家になることの関係

「農地を使用する」にはいくつかの条件をクリアーする必要があり、代表的なものは①取得する農地は自分がきちんと耕作できること、②周辺の農地利用に支障のないことなどです。

そのため農家以外の方が農家になるには、自分が農家(耕作者)になることを農業委員会に申請し、要件を満たせば許可を受けることができます。

しかし実際は、誰でも貸してもらえる(売ってもらえる)訳ではありません。

例えば、自身が近隣の農地と品目や作型が異なる営農を行う場合、お互いの作物生産に支障をきたすため貸してもらえないことがあります。また、その農地に関連する水路や農道等は、地域の方と共同で管理するため、地主さんやその地域の方々との信頼関係がない場合も貸してもらえないことがあります。

このような要因を解消するためには、農業経験(アルバイト等)や研修でご自身の評価を高め、積極的に地域と交流し、人脈や信頼を築くことが重要となります。

### 3 新規就農の時に守らないといけない具体的な内容は？

制限のある事項	内容
農地の貸借・購入※	農地法や農業経営基盤強化促進法による貸借・購入でなければならない(違法の場合、契約無効になることがあります)。

※農地の権利取得の際は、土地の環境や水の使用条件などについて確認や調整が必要です。就農後にトラブルになることがあるのでご注意ください。

#### 4 北九州市の場合はどうなの？

農地の貸し借り（売買）には様々な要件・事務手続きがありますので、農業委員会や下記相談先などにご相談下さい。



新規就農の相談は  
こちらにどうぞ



#### 北九州市内のご相談は

門司区・小倉北区・小倉南区で就農をご希望の方は

**北九州市 東部農政事務所 ☎(093)951-1020**

**北九州市農業委員会（東部地区） ☎(093)951-1021**

北九州市小倉南区若園5-1-2 小倉南区役所 4階

FAX (093) 922-6403

若松区・八幡東区・八幡西区・戸畑区で就農をご希望の方は

**北九州市 西部農政事務所 ☎(093)693-9912**

**北九州市農業委員会（西部地区） ☎(093)693-9971**

北九州市八幡西区光明1-9-22 折尾出張所 2階

FAX (093) 693-0675

#### 中間市・遠賀郡でのご相談は

**福岡県 八幡農林事務所 北九州普及指導センター**

北九州市八幡西区則松3-7-1 福岡県八幡総合庁舎 2F

☎ (093) 601-8855 FAX (093) 601-8869

#### 福岡県域でのご相談は

##### 福岡県農業会議

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 711-5070

##### (公財)福岡県農業振興推進機構

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 716-8355

# 就農形態の違いについて



「就農」と一言と言っても、実際の形態にはいくつかの種類があります。このリーフレットでは、就農形態の違いについて代表例をご紹介します。

## 1 独立自営就農と法人就農について

「独立自営就農」は文字どおり「独立した自営(フリー)」です。フリーの事業者になるので年金、保険、労災、健康管理、納税など、基本的に全て自身で行うこととなります。当然、収入も自身の稼ぎが「頼り」になりますので、生産から販売まですべての経営リスクは自己責任になります。

もう一つの「法人就農」は「農業をやっている会社の社員になる」というので、就農と言うよりは就職です。メリットとしては社会保障費の半分は会社持ちになること、経営リスクを追わないで済むこと(合同会社除く)、デメリットは経営の自由度が制限される事です。作りたい作物があり、独立自営就農を目指す方には遠回りな印象も受けますが、働きながら技術やノウハウを取得し、地域の農業者との人脈を築くことも可能です。

就農形態の一例

就農形態	内 容
独立自営 就農	自ら品目、栽培スケジュール、販売先などを計画し、ご自身の夢に向かって実践する農業。地域で行われている農業形態と異なる場合、農協等のサポートは難しく、本市で提供できるノウハウにも限りがある。既に栽培技術を習得しており、具体的に農地や栽培工程、販売先、販売価格が決まっている方。
	地域で行われる農業の担い手となって実践する農業。農協の部会（農家グループ）等に参加し、規格、包装等を統一して出荷。農協や農家から栽培技術、仕入れ先、出荷方法等についてサポートあり。販売価格が安定する傾向。これらを基幹としつつ、他の品目を組み合わせての営農も可。
法人就農	農業法人に社員として就職。法人が行う農業に従事。 ※就職しながら、技術や人脈を得て、その後、独立自営就農する事例あり。農地、販売などのサポートも期待できる。

## 2 独立自営就農の別の見方

これまで社会保障と経営リスクの面から説明しました。

他都市の新規就農支援には、中山間地などの耕作放棄地や過疎の解消を目的に「農地+住宅+独立自営就農+サポート」をパッケージにして提案している自治体もあります。

実施している自治体は限られますが、田舎暮らしが好きな方や、自身で考える農業を貫徹したい方、有機農業を目指している方等には「夢にチャレンジ」する有効な選択肢かもしれません。

裏につづく

### 3 北九州市ではどんな感じなの？

北九州市では、ほとんどの方が、農協の部会に加入する独立自営就農です。なお、農業法人を経験して独立した方も、農協の部会に加入する営農を行っています。

北九州市で就農した方は、初めは就農する地域で研修を兼ねてアルバイトをしたり、市内外の農業法人で農業経営を学び、その後、就農した地域に合わせた内容で、独立自営就農し、少しずつ自分の好みの経営スタイルに変えていくような事例が多いようです。



新規就農の相談は  
こちらにどうぞ



#### 北九州市内のご相談は

門司区・小倉北区・小倉南区で就農をご希望の方は

##### 北九州市 東部農政事務所

北九州市小倉南区若園5-1-2 小倉南区役所 4階

☎ (093) 951-1020 FAX (093) 922-6403

若松区・八幡東区・八幡西区・戸畑区で就農をご希望の方は

##### 北九州市 西部農政事務所

北九州市八幡西区光明1-9-22 折尾出張所 2階

☎ (093) 693-9912 FAX (093) 693-0675

#### 中間市・遠賀郡でのご相談は

##### 福岡県 八幡農林事務所 北九州普及指導センター

北九州市八幡西区則松3-7-1 福岡県八幡総合庁舎 2F

☎ (093) 601-8855 FAX (093) 601-8869

#### 福岡県域でのご相談は

##### 福岡県農業会議

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 711-5070

##### (公財)福岡県農業振興推進機構

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 716-8355

## 認定新規就農者制度と農業融資のはなし

今回は「就農」に係る支援制度である「認定新規就農者制度」と「農業融資」のはなしです。このリーフレットでは、これらの基本知識と関係についてご紹介します。

### 1 認定新規就農者制度とは

認定新規就農者制度は、新たに農業を始める方が作成する「青年等就農計画（5年後を目標）」を市町村が認定し、その方に対して重点的に支援措置を講じようとするものです。

申請の対象者は、原則、新たに農業経営を営もうとする青年等（18歳以上45才未満）です。申請された計画が、「本市の基本構想（農業所得300万円以上、地域で行われている農業との調和など）に照らして適切」、「達成される見込みが確実」等の要件を満たしていれば認定されます。具体的には、①農業技術を持っている、②農業労働力の確保、③経営ノウハウ、④計画の整合性（栽培品目及び期間、収穫量、労働力、出荷先、価格ほか）が審査されます。

認定新規就農者として認定されると、以下の資金の対象（別途要件あり）となります。

なお、認定新規就農者でなくとも、新規就農は可能です。また、一般の農業者向けにも様々な融資制度（日本政策金融公庫のホームページ参照）が用意されています。



資金名	融資限度額	金利	償還期間	担保	用途
青年等就農資金	3,700万円	無利子	17年 (据置5年)	融資対象物件のみ	営農資金全般

### 2 認定新規就農者になるためのポイント

前述のとおり、「認定新規就農者」とは自身の青年等就農計画が市町村から認定された新規就農者のことです。

そのため、JA、県、市等関係機関とよく相談しながら計画作成を進めることが大切です。

例えば、自身が農業技術を習得していなかったり、内容が実現可能なものでなければ認定を受けることは出来ません。また認定基準の農業所得も市町村によって異なりますので注意が必要です。

そして、その後の農業経営を安定的に継続させるためにも、就農する地域の農業の実情に合わせた計画を作成する事はとても重要です。

さらに、国の新規就農者育成総合対策の支援（「新規就農リーフレット⑦」を参照）を受けるためには、認定新規就農者になることが必須要件です。繰り返しますが、関係機関と連携しつつ計画作成を進めましょう。



裏につづく

### 3 北九州市の認定新規就農者の状況は？

本市には毎年60名くらいの方が、新規就農の相談に来られます。そのなかから、認定新規就農者になれる方は1年間に1名程度です。

※ 認定期間中の方：6名（認定期間5年）、認定期間を終えられた方：11名。R4.9月現在。

うち3名は青年等就農資金の融資を活用しました。また、認定を取った方は1名を除き国の農業次世代人材投資事業（経営開始型）の資金（給付金）を受給しました（申請予定含む）。

皆さんそれぞれに苦労しながらの営農で、計画を達成された方もおられますが、ほとんどの方が当初の目標達成を出来ていない状況（赤字経営）です。離農すると資金（給付金）を返還しなければならず、夢を叶えたい想いもあり、細々と独立自営を続けておられるのが現状です。



新規就農の相談は  
こちらにどうぞ



#### 北九州市内のご相談は

門司区・小倉北区・小倉南区で就農をご希望の方は

##### 北九州市 東部農政事務所

北九州市小倉南区若園5-1-2 小倉南区役所 4階

☎ (093) 951-1020 FAX (093) 922-6403

若松区・八幡東区・八幡西区・戸畑区で就農をご希望の方は

##### 北九州市 西部農政事務所

北九州市八幡西区光明1-9-22 折尾出張所 2階

☎ (093) 693-9912 FAX (093) 693-0675

#### 中間市・遠賀郡でのご相談は

##### 福岡県 八幡農林事務所 北九州普及指導センター

北九州市八幡西区則松3-7-1 福岡県八幡総合庁舎 2F

☎ (093) 601-8855 FAX (093) 601-8869

#### 福岡県域でのご相談は

##### 福岡県農業会議

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 711-5070

##### (公財)福岡県農業振興推進機構

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 716-8355

# 新規就農者育成総合対策



国が資金面の支援を行う「新規就農者育成総合対策」のはなしです。  
このリーフレットでは、事業の概論に加え、これまででご質問が多かった点についてご紹介します。

## 1 事業の概略と注意点

この事業は、国（農林水産省）の事業で、新規就農者育成総合対策実施要綱に基づいて運用されています。

新規就農者に強く関係するのは、この事業の中の3メニューです。

この事業はかなり頻繁に要件が変わるため、最新情報のチェックをお願いします。なお、インターネット上では、私人が掲載し、情報が更新されていないサイトもありますので、必ず国のホームページをご確認下さい。

## 2 基本の3メニューは？

基本の3メニュー次のとおりです。

事業名	給付対象者	主な内容
就農準備資金	新規就農研修者	農大・認定研修機関で研修を受ける新規就農者に月12.5万円(年150万円)の給付金が出る。
経営開始資金	新規就農者	独立自営就農をはじめて3年以内の新規就農者に最大月12.5万円(年150万円)の給付金が出る。
雇用就農資金	新規就農研修者の受入者(法人・個人)	農家や農業法人で研修を受けると <u>研修先に年約60万円</u> 給付される。

## 3 基本的な条件は？

各事業の基本条件の概略は次のとおりです。

要件等	就農準備資金	経営開始資金	雇用就農資金
年齢制限	就農時に49歳以下	就農時に49歳以下 ただし、青年等就農計画（申請時に45歳以下）の認定を受けた方	49歳以下
受給期間	最大2年	最大3年	最大4年
前年の収入	生計が一緒の世帯で600万円以下		なし
その他	終了後就農義務あり (返還要件)	返還要件（離農等）あり 指導・採点あり（場合により返還）	継続再雇用不可

詳しい事業内容は必ず窓口等で確認してください。

なお各事業とも予算の枠があり、前年度の7月から次年度分の予算編成が始まります。その時までには大まかな就農計画が必要となりますので、お早目のご相談をお願いします。

裏につづく

#### 4 北九州市での実績は？

北九州市では、平成24年度からの合計で16名の方が同様の国の資金サポートを受けました。

独立自営就農を継続し、中には農業所得が400万円近くの方もおられます。しかし、ほとんどの方は農業所得だけでは生活出来ない（所得はマイナス、親と同居等で生活）状況で、離農すると資金（給付金）を返還しなければならない部分と、夢を叶えたい希望の両方があり、細々と独立自営農家を続けていらっしゃるのが現状です。

この事業は受給要件等がとても複雑で、資金の返還という事例も実際に起こっています。就農計画は、1～2年くらいかけた入念な準備を強くお勧めします。



新規就農の相談は  
こちらにどうぞ



#### 北九州市内のご相談は

門司区・小倉北区・小倉南区で就農をご希望の方は

#### 北九州市 東部農政事務所

北九州市小倉南区若園5-1-2 小倉南区役所 4階

☎ (093) 951-1020 FAX (093) 922-6403

若松区・八幡東区・八幡西区・戸畑区で就農をご希望の方は

#### 北九州市 西部農政事務所

北九州市八幡西区光明1-9-22 折尾出張所 2階

☎ (093) 693-9912 FAX (093) 693-0675

#### 中間市・遠賀郡でのご相談は

#### 福岡県 八幡農林事務所 北九州普及指導センター

北九州市八幡西区則松3-7-1 福岡県八幡総合庁舎 2F

☎ (093) 601-8855 FAX (093) 601-8869

#### 福岡県域でのご相談は

#### 福岡県農業会議

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 711-5070

#### (公財)福岡県農業振興推進機構

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 716-8355



## 北九州市の新規就農研修



近年、農業が注目される中で、インターネットや情報誌などで就農に関する情報があふれています。

このリーフレットでは、北九州市の新規就農研修についてご紹介します。

### 1 北九州市の農業の概略

北九州市は工業都市のイメージが強いですが、郊外は緑にあふれ農業も盛んに行われています。栽培面積は水稻が圧倒的に多い一方で、小倉南区では軟弱野菜（しゅんぎく、ハウレンソウ、小松菜など）や果菜類（ナス、トマトなど）、若松区では露地野菜（キャベツ、ブロッコリーなど）を中心に栽培が行われています。

農地の確保は、就農を希望する地域によっては新規就農者に厳しい状況です。高齢化で離農する農家がある一方、耕作に便利な優良農地は規模拡大を図る農家のニーズも高いため、耕作に不便な農地（日当たりや水はけ不良、イノシシ被害等）が多く残されているからです。

### 2 北九州市の農業条件に合わせた2つの研修を行っています

このような地域の実情を踏まえ、北九州市では2つの研修を用意しています。

研修名	ねらい
新農業者育成研修	1年間にわたる講義・実習で、軟弱野菜及び果菜の栽培技術、農業経営等の基礎知識を習得する研修。
農業次世代人材育成研修	基礎的な技術等をお持ちの方のステップアップを狙い、生産者の元で実技を習得する研修。（1～2年間）

### 3 研修の主な内容

項目	新農業者育成研修	農業次世代人材育成研修
期間	11か月(毎週水曜日3時間)	最大2年間(週5日程度)
研修先	市立総合農事センター	市内農家(主) + 農事センター(補)
定員	5名程度	若干名
募集・選考	市政だよりで2～3月に募集	就農相談者をマッチングと農家面接で選考
費用	保険代程度(約1万円/年)	
備考	野菜専業農家を目指す方向け	下記の注意事項参照

### 4 重要な注意事項

農業次世代人材育成研修は、相談者に合わせて対応して頂ける農家及び研修用農地が確保されてからの研修となるため、通常の一般公募は行っていません。まずは就農のご相談を受け、面接等を通じ、品目や指導してもらおう農業者とのマッチングを行ったうえで研修受け入れとなります。

裏につづく

## 5 北九州市での実績は？

新農業者育成研修はこれまでに110名の受講がありました。

また農業次世代人材育成研修は平成29年度以降2名が受講し、2名が就農しました。

農業次世代人材育成研修の修了者は地元でも好意的に受け入れられており、将来の地元戦力として期待されています。



新規就農の相談は  
こちらにどうぞ



### 北九州市内のご相談は

門司区・小倉北区・小倉南区の案件は

#### 北九州市 東部農政事務所

北九州市小倉南区若園5-1-2 小倉南区役所 4F

☎ (093) 951-1020 FAX (093) 922-6403

若松区・八幡東区・八幡西区・戸畑区の案件は

#### 北九州市 西部農政事務所

北九州市八幡西区光明1-9-22 折尾出張所 2F

☎ (093) 693-9912 FAX (093) 693-0675

### 中間市・遠賀郡内の方は

#### 福岡県 八幡農林事務所 北九州普及指導センター

北九州市八幡西区則松3-7-1 福岡県八幡総合庁舎 2F

☎ (093) 601-8855 FAX (093) 601-8869

### 福岡県域でのご相談は

#### 福岡県農業会議

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 711-5070

#### (公財)福岡県農業振興推進機構

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 716-8355

## 就農相談FAQ

このリーフレットでは、新規就農相談でよく受ける質問についてまとめています。  
いわゆる「よくある」事例ですが、就農検討の一助になれば幸いです。

### 1 農地はすぐ借りられる（買える）の？

インターネットやマスコミなどの情報を見ると、「現在、耕作放棄地が増えていて、農地はすぐ借りられる」と思われがちですが、「必ずしもそうではない」のが現実です。

北九州市の耕作放棄地の多くは、耕作困難な条件の良くない場所です。具体的には近くに水が無い、トラクターが入る道が無い、イノシシなどの獣害がある等の課題がある農地です。

つまり、条件が悪く、プロの農家でも耕作をあきらめる場所が「耕作放棄地」なのです。

### 2 農地貸借の注意点は？

農地は一般的な土地と比べると借りる際の注意点多いと言えます。

理由は、農地を使っている既存農家は昔からの顔なじみであり、長年つちかった気遣いがある、これが当然になっているためだと言えます。

例えば、隣りあう農地の境界の畦、田を越す水、田に水を入れる時期等は、お互いが了解した「あうんの呼吸」で現在の使用方法になっているというのが普通です。さらに、農家間でも地域によって慣習が異なります。

そのため地域のルールになじみがない方の参入には非常に抵抗があり、なかなか農地の貸し借りまで話が進みません。これは農家間の貸借でも、度々問題になります。

同様にハウス・倉庫の建築や、水稻から畑（野菜作）への転換などの場合も隣接農家の了解が必要です。

農地の貸し借りは土地代を払えばよいだけではなく、日常の挨拶レベルから地域行事への参加まで、ある程度時間をかけた「地域への仲間入り」が不可欠であると言えます。

### 3 有機農業をしたいのですが？

有機農業は一定の支持はありますが、なかなか難しいようです。

原因を調査するといくつか共通する課題があるようです。

まず、立地条件です。いくら自分の農地を有機にしても、周囲が水稻ばかりだと水を通じた農薬の流入に悩まされます。これは河川水でも同じです。農薬から切り離せる水源の確保は重要な課題になります。

次に雑草についてです。有機農業では雑草は刈るよりも上手く付き合う方法が多い傾向にあります。しかし、慣行農家の多くは雑草は病害虫発生の元とみなし、生やさない、侵入させない、が一般的です。雑草に対する考え方の違いは周辺農家とのトラブルに発展することもあります。

市場性の問題もあります。有機農産物が高額取引されるのは、健康志向の高い富裕者層が多い地域が中心で、一般的な地方市場では慣行品と差別化すること自体が難しいようです。北九州市でも有機農産物の有利販売は個人レベルでの取引が大半で、市場開拓には大変苦勞するようです。

最後に生産性です。やはり日本は有機農業が多い欧州などに比べ害虫、病気（カビ等）、雑草のいずれも多いようで、農薬や化学肥料を使わないと生産性や見栄えが落ちます。また品種開発でも慣行農法が前提なのでここも苦勞します。対策には多くの手間と工夫が必須となります。

有機農業を始める場合、慣行農法が主流の地域よりも、有機農業に適した場所（地域）を探し出す必要があると言わざるを得ません。



新規就農の相談は  
こちらにどうぞ



## 北九州市内のご相談は

門司区・小倉北区・小倉南区で就農をご希望の方は

### 北九州市 東部農政事務所

北九州市小倉南区若園5-1-2 小倉南区役所 4階

☎ (093) 951-1020 FAX (093) 922-6403

若松区・八幡東区・八幡西区・戸畑区で就農をご希望の方は

### 北九州市 西部農政事務所

北九州市八幡西区光明1-9-22 折尾出張所 2階

☎ (093) 693-9912 FAX (093) 693-0675

## 中間市・遠賀郡でのご相談は

### 福岡県 八幡農林事務所 北九州普及指導センター

北九州市八幡西区則松3-7-1 福岡県八幡総合庁舎 2F

☎ (093) 601-8855 FAX (093) 601-8869

## 福岡県域でのご相談は

### 福岡県農業会議

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 711-5070

### (公財)福岡県農業振興推進機構

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 716-8355